

I 第53週の発生動向 (2009/12/28~2010/1/3)

インフルエンザについては、上十三保健所、むつ保健所管内においては**警報**が継続しています。

II 第52週五類感染症定点把握

注：五類感染症定点把握疾病の警報・注意報については、二次保健医療圏単位で判定しています。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 (前週からの増減)	東地方(再掲)		青森市(再掲)		定点数				
	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点		数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数
小児科 +内科 (85) インフルエンザ	73	5.2	53	3.5	119	8.5	56	8.0	112	12.4	90	15.0	503	7.7	-817	24	12.0	49	4.1					
小児科	(74) RSウイルス感染症	4	0.4	7	0.8			9	1.8	6	1.0			26	0.6	-20			4	0.5				
	(75) 咽頭結膜熱	1	0.1	1	0.1							3	0.8	5	0.1	2			1	0.1				
	(76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	0.3	8	0.9			1	0.2	2	0.3	4	1.0	18	0.4	-13			3	0.4				
	(77) 感染性胃腸炎	28	3.1	26	2.9	18	2.0	10	2.0	37	6.2	16	4.0	135	3.2	5	4	4.0	24	3.0				
	(78) 水痘	14	1.6	4	0.4	6	0.7	1	0.2	5	0.8	4	1.0	34	0.8	-17	2	2.0	12	1.5				
	(79) 手足口病	1	0.1											1	0.0	-1			1	0.1				
	(80) 伝染性紅斑					3	0.3			1	0.2			4	0.1	-9								
	(81) 突発性発しん	6	0.7	2	0.2	5	0.6	2	0.4	2	0.3			17	0.4	-5			6	0.8				
	(82) 百日咳															0								
	(83) ヘルパンギーナ															0								
(84) 流行性耳下腺炎	6	0.7					1	0.2					7	0.2	0			6	0.8					
眼科	(86) 急性出血性結膜炎														0									
	(87) 流行性角結膜炎					1	0.5						1	0.1	1									
基幹	(95) マイコプラズマ肺炎					4	4.0						4	0.7	0									

■ は警報、■ は注意報。「空欄」：患者発生無し。

III 表II以外の感染症法対象疾患

(9) 結核(二類全数把握疾患)：弘前1人

(21年計：334人)

IV 病原体検出情報

病原体検出情報はありませんでした。

過去の全数把握疾患については、月報をご覧ください。

感染症の窓

感染性胃腸炎

(五類定点把握疾患)

(人/定点)

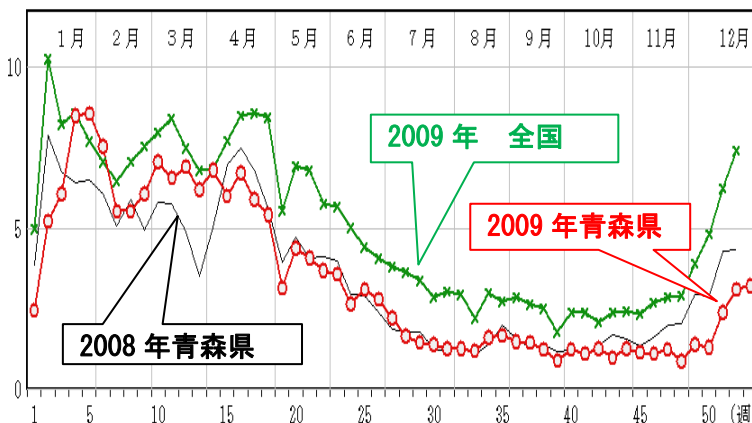


図 全国及び青森県における届出数 (2009年)

表 胃腸炎ウイルス検出株数

ウイルス名	2006	2007	2008	2009
ノロウイルス	5071	2812	2667	1749
ロタウイルス	827	677	763	600
サポウイルス	107	284	203	143
アストロウイルス	51	70	47	58
レオウイルス	2	3	7	4

国立感染症研究所 IASR (1/6 速報値)
 全国の地方衛生研究所から送られる病原体検出報告

感染性胃腸炎の原因病原体は、ウイルスや細菌など多様であり年間を通して発生します。このうちノロウイルスは冬季に発生しやすい傾向にあり、病原体微生物検出情報による胃腸炎ウイルスの報告状況では2006年以降ノロウイルスが最も多い検出数となっています(図、表参照)。二次的な感染は、**ウイルスが手についたままの調理やタオル、ドアノブ、蛇口などについたウイルスが手指を介して経口的に侵入**することから**手洗いの励行**は感染予防上極めて重要です。

V インフルエンザ情報 (注: 届出数は速報値です)

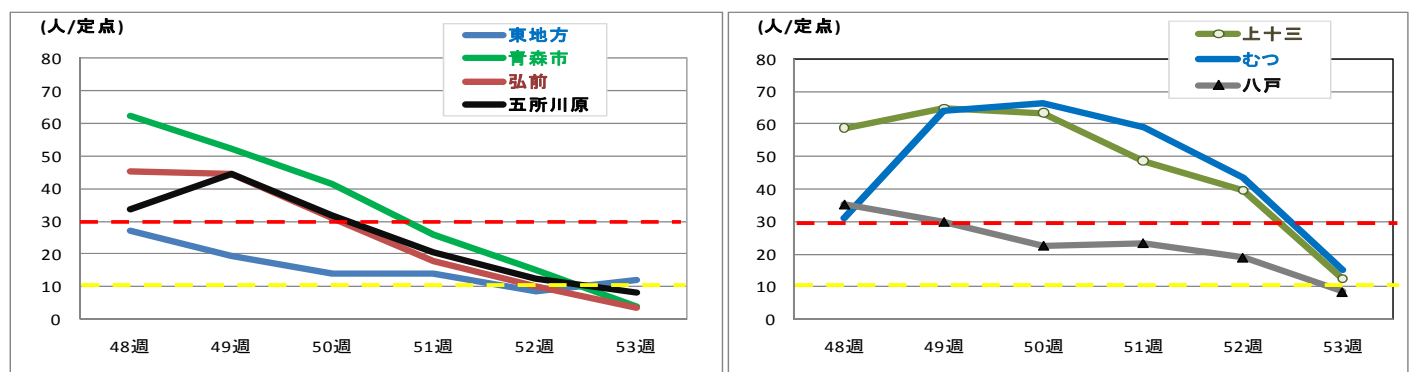
・青森県全体の届出数は503人(817人減少)です。

	44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週	53週
東地方+青森市	警報	警報	警報	警報	警報	警報	警報	警報	警報	—
弘前	警報	警報	警報	警報	警報	警報	警報	警報	警報	—
八戸	注意報	注意報	注意報	注意報	警報	警報	警報	警報	警報	—
五所川原	注意報	注意報	注意報	注意報	警報	警報	警報	警報	警報	—
上十三	警報	警報	警報	警報	警報	警報	警報	警報	警報	警報
むつ	警報	警報	警報	警報	警報	警報	警報	警報	警報	警報

V-1 迅速診断キットによる型別は以下の通りです。

	東地方	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ	青森市
インフルエンザ報告数	24	53	119	56	112	90	49
A型	24	53	90	55	112	89	47
B型	0	0	0	1	0	1	2
不明	0	0	29	0	0	0	0

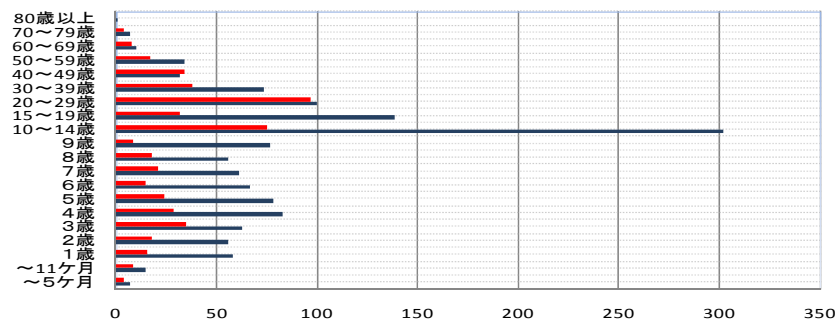
V-2 保健所管内別の定点あたり届出数推移



・警報開始基準値は30人/定点(図赤破線)、終息基準値は10人/定点、注意報開始レベルは10人/定点(図黄色破線)です。

V-3 年齢別構成 (2週比較) 単位: (人)

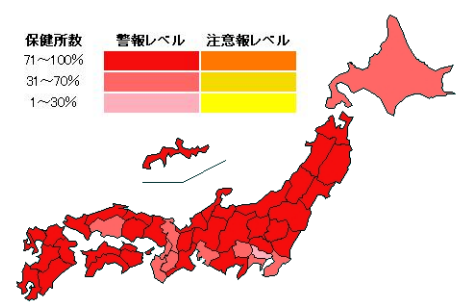
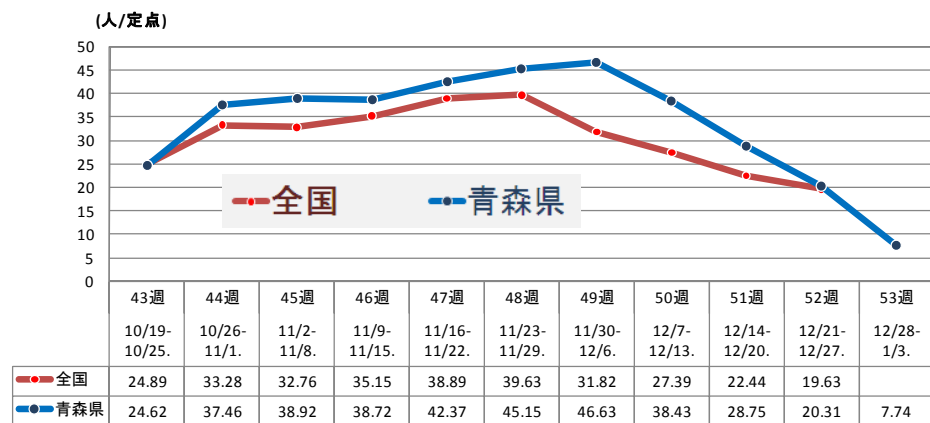
(青森県保健所管内マップ)



	~5ヶ月	~11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上
■ 53週	4	9	16	18	35	29	24	15	21	18	9	75	32	97	38	34	17	8	4	
■ 52週	7	15	58	56	63	83	78	67	61	56	77	302	139	100	74	32	34	10	7	1

V-4 全国比較 (2009年43週~53週)

※全国値は52週までです。



第52週感染症発生動向調査において、全国都道府県すべてにおいて、警報発令保健所が存在しています。